

平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙

鳥取県第1区選挙公報

鳥取県選挙管理委員会

力をあわせ

暴走ストップ、政治を変えよう



つかだ ゆき

塚田成幸
日本共産党

「暮らしにくい」「米づくりを続けられない」「奨学金が返せない」。「アベノミクス」で富むものはますます富む一方、鳥取県は切り捨てられ、庶民は苦しむばかり。さらに、集団的自衛権行使や原発再稼働―聞く耳持たない安倍政権の暴走に、キツバリ審判を下しましょう。
私は、暴走ストップ、「5つの転換」で、国民の声を生かす政治へ全力をつくします。

「5つの転換」で国民の声を生かす政治に

①消費税10%への増税キツバリ中止

消費税に頼らない別の道をすすむ

①富裕層と大企業に応分の負担を求める税制改革と、②大企業の内部留保を活用して国民の所得を増やす経済政策で税収をふやし、社会保障充実と財政再建をすすめます。

②格差拡大・地域破壊のアベノミクスストップ

くらし第一で経済をたてなおす

「アベノミクス」で、資産が100億円以上ふえた株主が100人以上。他方、実質賃金は15カ月連続で低下。米価暴落も放置。大企業優先で暮らしと地域を壊してきた自民党政権を変え、①人間らしく働ける雇用ルールの確立、②社会保障の充実、③TPPから撤退、農業と中小企業の振興で、くらしと地域を立て直します。

③「戦争する国」づくりを許さない

憲法9条をかした平和外交を

集団的自衛権の閣議決定を撤回し、秘密保護法は撤回。「北東アジア平和協力構想」を推進します。

④再稼働ストップ―「原発ゼロの日本へ」

米軍新基地建設は中止

基地のない平和な沖縄へ

●企業団体献金禁止、政党助成金廃止
●米価暴落に対する緊急対策
●奨学金の無利子化と給付奨学金の創設
●「手話言語法」の制定

⑤日本共産党をのばしてください

政治は必ず動きます

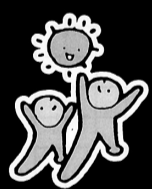
●昨年の参院選で躍進した日本共産党は「ブラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業の監督と悪質な企業名公表の通達を出す力となりました。
●また、秘密保護法廃止法案も提出。憲法、原発、基地問題など、あらゆる問題で一致点にもとづく共同を広げ、暴走反対の多数派をつくっています。

比例代表は **日本共産党** とお書きください

【略歴】●1964年、旧河原町生まれ●鳥取東高、法政大学社会学部卒。鳥取医療生協職員、民主青年同盟県委員長などを経て、現在、党東・中部地区委員長●家族/妻(県議=市谷とも子)・1女。



比例代表も自由民主党へ



石破しげるの基本政策

外交・安全保障	切れ目ない法整備によりあらゆる事態に対応しうる抑止力を
社会 保障	真に必要とする人に手厚い制度への改革を
地方 創生	地域の潜在力を最大限に発揮、地方の力で日本創生
経 済	あらゆる手段を講じ成長と財政健全化の両立を
政治・行政	地方に権限、財源、責任を移譲し、新たな国家像を
教 育	専門職・技能職にふさわしい地域に直結した教育体系を

石破 茂(いしば しげる)プロフィール
昭和32年生まれ。八頭郡八頭町(旧郡家町)出身。
鳥大附属小・中学校を経て昭和54年慶應義塾大学卒業。同年、三井(現三井住友)銀行勤務。
昭和61年、全国最年少議員として初当選、以来9選。農林水産政務次官(宮澤内閣)、衆議院規制緩和特別委員長、運輸常任委員長、農林水産総括政務次官(森内閣)、防衛庁副長官(森内閣)、国務大臣防衛庁長官(小泉内閣)、防衛大臣(福田内閣)、農林水産大臣(麻生内閣)、自民党政調会長、幹事長を経て、地方創生大臣(安倍内閣)。

我々が政権に戻らせていただいていた二、三年、日本の自信、責任、誇り、そして活力を取り戻すため懸命に努めて参りました。今回の選挙はその歩みとともに、自民党が野党時代に学んだ謙虚さと真摯さを忘れていないかどうかを審判いただく機会です。
新しい経済政策であるアベノミクスにより、日本経済は一部に明るさが見えてつありますが、大企業や資産家が少なく、賃金の上昇が遅れている地方にあっては、消費増税と円安が生活を脅かしています。消費税率を引き上げることにより、社会保障を充実・安定させ、財政を健全化するためには、地方の景気回復が不可欠です。
地方創生とは、農林水産業や再生可能エネルギー、観光資源など、地方にこそ存在している様々な資源の力を最大限に引き出すことにより、地方の雇用と所得を増大させ、日本の経済的自立を図ること、そして東京一極集中と地方の人口減少に歯止めをかけることであり、それは自立した日本国の創生を図るものでもあります。
いつの時代も、国を変革してきたのは地方の力です。我々はこの日本を次の世代に受け渡す責任を負っています。地方創生を、鳥取県から成し遂げたい。これが私の願いです。

「地方創生」を鳥取から



石破しげる

自由民主党公認
内閣府特命担当大臣 元防衛大臣・元農林水産大臣

投票日 12月14日(日)

小選挙区選挙は

投票用紙に
個人名を

比例代表選挙は

投票用紙に
政党等の名称
又は**略称**を

最高裁判所裁判官
国民審査は

投票用紙の
やめさせたい
裁判官にXを

(裏面もご覧ください。)

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 12月14日(日)



第2区 米子市・境港市・西伯郡・日野郡
東伯郡(湯梨浜町・琴浦町・北栄町)

第1区 鳥取市・倉吉市・岩美郡・八頭郡
東伯郡(三朝町)

※今回の選挙から湯梨浜町は第2区に変わりました。

投票時間は、投票所により異なることがあります。
(午前7時から午後8時までの投票所と、これと異なる投票時間の投票所がありますのでご注意ください。)

投票用紙は

小選挙区選挙がピンク色、比例代表選挙があさぎ色
最高裁判所裁判官国民審査が白色の用紙です。